

## コヒナリンドウ

Gentiana laeviuscula Toyok.  
リンドウ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧ⅠB類

### 選定理由

本県を分布の南限とし、県内で現在知られている生育地は1山域のみである。生育地、個体数とも極めて少ない。

### 分 布

日光、南アルプス、白山に分布する。県内では奥越地方で確認されている。

### 種の特徴

高山帯の草地等に生える一年生もしくは越年生草本。高さは1.5～5cm。根生葉は1～2対あり、大型で長さ5～15mm、辺縁がほとんど平滑。花期は6～9月上旬。花は直径5～7mmで、淡紫色～紫色、白花もみられる。

### 生育を脅かす要因

局地的な分布をする種で、生活基盤が脆弱である。また、温暖化や自然遷移の進行も生育を脅かす要因となる。

参考文献 福井県植物研究会 (1998)

市町別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

## ハナイカリ

Halenia corniculata (L.) Cornaz  
リンドウ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

### 選定理由

県内では自生が確認されているのは1山域のみだけで、個体数も少ない。

### 分 布

北海道～九州に分布する。県内では奥越地方で確認されている。

### 種の特徴

山地の日当たりのよい所に生える一年草または越年生草本。茎は直立し、20～60cm、4稜がある。葉は長楕円形で先がとがる。花期は8～9月。花色は黄色で後方に突き出たツノ状の物が特徴的で、花は直径1.5cmほど。

### 生育を脅かす要因

局地的な分布をする種で、生活基盤が脆弱である。また、温暖化や自然遷移の進行も生育を脅かす要因となる。

参考文献 佐竹義輔ほか (1981)、福井県植物研究会 (1998)

市町別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

## ミヤマアケボノソウ

Swertia perennis L. subsp. cuspidata (Maxim.) H.Hara  
リンドウ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

### 選定理由

県内では稀産種で、現在知られている生育地は1山域のみで、個体数も少ない。

### 分 布

北海道～本州（中部地方以北）に分布する。県内では奥越地方で確認されている。

### 種の特徴

高山の湿った岩石の上に生える多年生草本。茎は高さ10～40cm。根出葉は大きく卵状橢円形、長柄があり、茎葉は対生し小形である。花期は8～9月、茎上部に暗紫色花を上向きに開く。花冠は深く5裂し、裂片は披針形で先はとがり、基部に腺体がある。

### 生育を脅かす要因

局地的な分布をする種で、生活基盤が脆弱である。また、温暖化や自然遷移の進行も生育を脅かす要因となる。

参考文献 佐竹義輔ほか (1981)

市町別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	